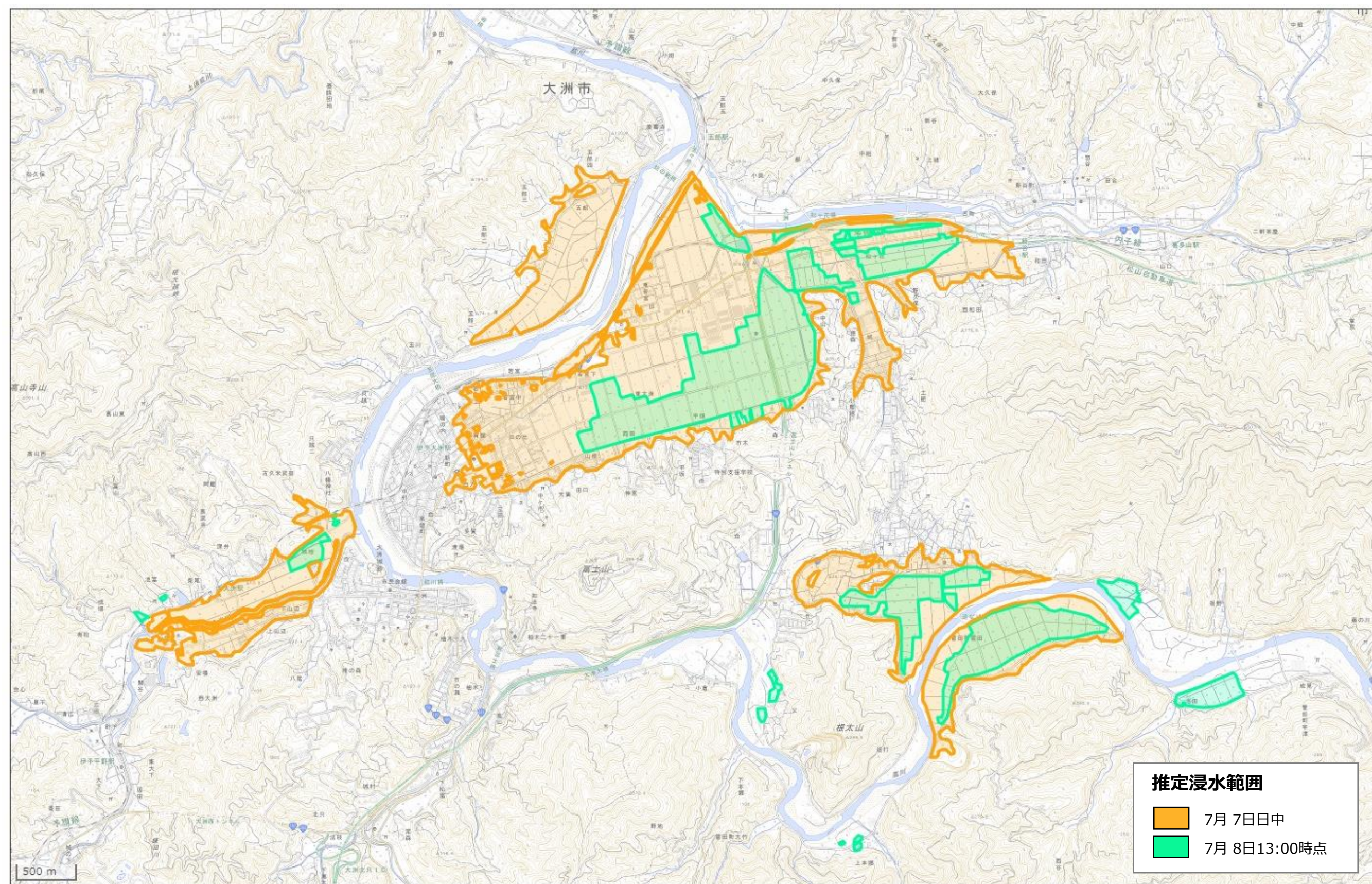


平成30年7月豪雨に係る愛媛県大洲市の推定浸水範囲の変化



7月 7日は、入手できた動画等の情報から浸水した範囲の端の地点を確認し、その地点の高さから標高データを用いて浸水面を推定したものです。
7月 8日は、国土交通省災害対策用ヘリコプターが撮影した画像等を用いて浸水範囲を判読したものです。
現地踏査は実施していないことから、実際に浸水のあった範囲でも把握できていない部分、浸水していない範囲でも浸水範囲として表示されている部分があります。